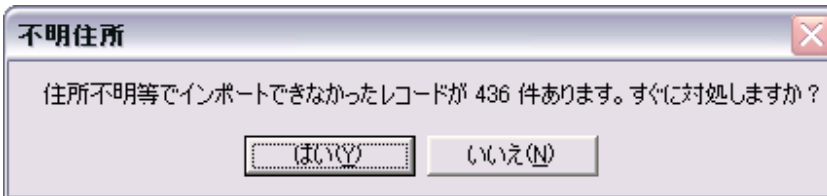


「ジオコードをかけて、付与されなかった住所リストを再度、ジオコードをかけたのですが、なかなか結果が出てきません。どうしたらよいのでしょうか？」

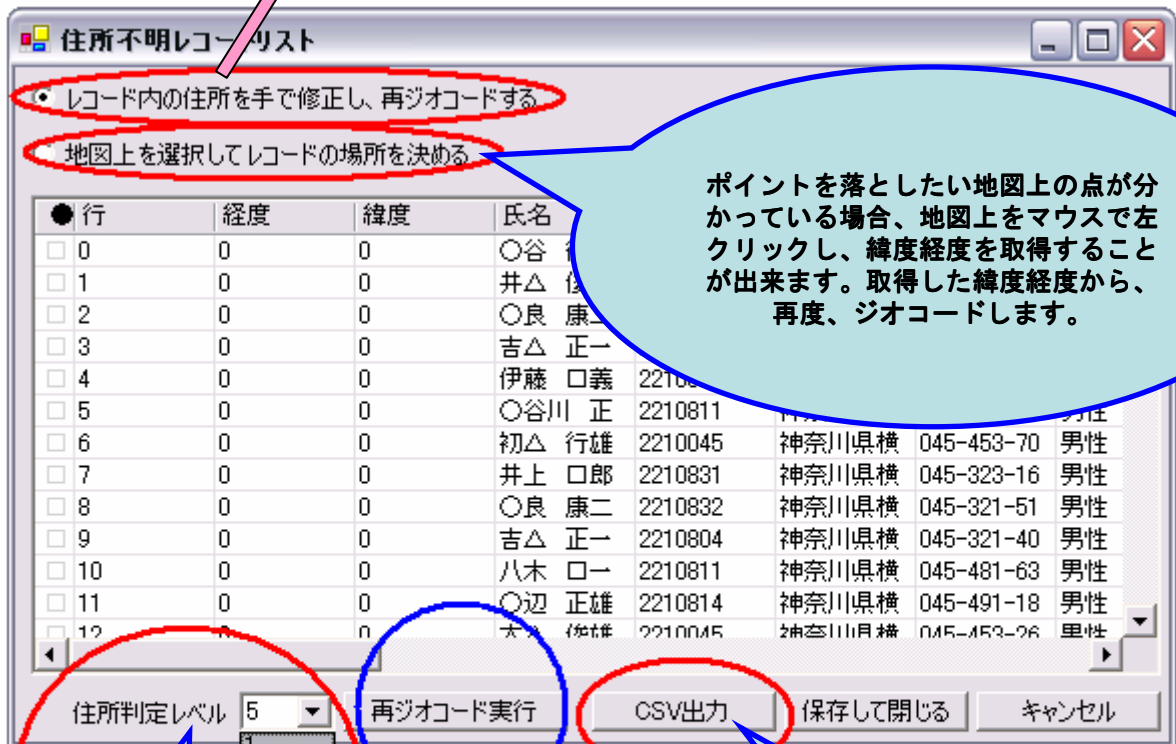
ジオコードをかけて、CSVファイルを保存する際に、住所不明のデータがある場合、以下のようなメッセージウィンドウが表示されます。



「はい」を選択すると以下の「住所不明レコードリスト」ウィンドウが表示され、再度、ジオコードをかけることができます。ここで行わない場合、後で同じように修正することもできます。



修正したい行を選ぶと、修正入力できる「住所の入力」ウィンドウが表示されますので、直接入力して住所を修正し、再度ジオコードします。



ポイントを落としたい地図上の点がかかっている場合、地図上をマウスで左クリックし、緯度経度を取得することができます。取得した緯度経度から、再度、ジオコードします。

住所として判定するレベルを変更して、再度ジオコードをかけることができます。
1: 県 2: 市区町村
3: 大字 4: 字町目
5: 街区 6: 番地
7: 枝版

いずれの場合でも再ジオコードはこのボタンをクリック

CSV出力して保存できます。元のデータベースにフィードバックをしたり、情報共有したりする際に使います。